

## 3. 産業の構成

【産業別事業所数】

(単位:カ所)

	農林・漁業	鉱業・採石業等	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道業	情報・通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門技術サービス業	飲食店サービス・宿泊	生活関連サービス・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されないもの)	事業所数合計
土器町西	0	0	8	3	0	1	0	24	1	8	5	18	13	5	9	1	11	1	108
土器町東	0	0	22	13	0	5	3	78	9	30	19	44	33	4	32	1	20	0	313
土器町北	0	0	8	22	0	1	13	26	0	5	1	3	5	0	0	1	11	1	97
H26年度土器町計	0	0	38	38	0	7	16	128	10	43	25	65	51	9	41	3	42	2	518
H24年度土器町計	0	0	38	38	0	7	12	125	11	40	23	57	51	5	30	3	34	0	474
増減	0	0	0	0	0	0	4	3	-1	3	2	8	0	4	11	0	8	2	44
H26年度丸亀市	24	12	433	345	9	26	93	1,207	97	259	191	604	415	187	379	34	298	44	4,657

資料:平成26年丸亀市における産業別事業所数データ抜粋

土器町の事業所数は人口と同様に丸亀市の約1割強(11.1%)である。

## 土器町西の特徴(20.9%)

元来、土器町の中心は城東小学校や丸亀橋とその周辺にあった。現在では市中心部への通勤・通学の要衝となっている。また、土器町西地区にスーパーマーケットなど大型量販店はなく、日常の買い物は他の地区へ出かけることが多い。

## 土器町東の特徴(60.4%)

昭和60年頃、市道土器線、浜街道、国道11号等交通インフラが整備され、主要道路沿いに商店・スーパーマーケット等小売業や飲食サービス・生活関連サービス業などの事業所が多数出店し、医療・福祉の事業所も増えている。

## 土器町北の特徴(18.7%)

近年、製塩法の進歩により塩田が廃止になり、昭和50年土器塩田土地区画整備事業や昭和61年安達土地区画整備事業完成などにより、土器町北に工業用地が完成し、卸売市場や多くの製造業が誘致された。昼間は、企業で働く人の多い地区となっている。ここにはクリントピア丸亀(ごみ焼却場)や三浦運動広場(ソフトボール場)などの施設がある。